

さくらのナレッジ

の運営から見えるもの

<https://www.sakura.ad.jp/>

DAY

2019/04/03

COMPANY

さくらインターネット株式会社

DEPARTMENT

さくらのナレッジ編集部

NAME

法林 浩之



 **法林 浩之**



@hourin

- ・フリーランスエンジニア
- ・さくらインターネットに常駐中（約4年）
 - 会社主催イベントの運営
 - 社外イベント対応(協賛/出展/登壇/取材など)
 - さくらのナレッジ編集長
- ・日本UNIXユーザ会 幹事（元会長）
 - 全国のOSCなどで研究会を開催
 - 多種多様なコミュニティとイベントを共同開催
- ・くわしくは「法林浩之」で検索



<https://techbookfest.org/event/tbf06>

さくらのナレッジで初出展！（配置：ス06）

さくらのナレッジとは

- さくらインターネットが運営するITエンジニア向け情報サイト
- 「ITエンジニアに役立つ情報 & おもしろネタをホスティング・データセンター業界の最前線から全力でシェア！」がモットー
- 筆者陣が得たナレッジ(知識やノウハウ)を広く共有し、インターネットのさらなる発展に貢献することが目的
- 2013年4月1日開設
- <https://knowledge.sakura.ad.jp/>



- オウンドメディアチームにて運営
- 編集部員:3人
 - 全員、他の業務と兼務
 - 100%の正社員は1人もいない
- この他にシステム管理者やWebマーケティング担当者などでチームを構成

- さくらインターネットでの仕事の一環として、さくナレにイベントレポートを寄稿（通算約40本）
- 先代編集長の退職に伴い、3代目編集長に指名され就任（2017年12月～）
- 著者歴は長い（約25年）が
メディアの編集業務は未経験



法林浩之

大阪大学在学中に日本UNIXユーザ会に参加し、1992年より幹事。2003年から2年間は会長も歴任。職歴としてはソニー、インターネット総合研究所を経て、2008年に独立。現在はフリーランスエンジニアの活動と並行して、多彩なITイベントの企画・運営を行っている。特にトークセッションの司会に定評があり、これまでに1000人以上の講演者の相手を務めている。2015年からはさくらインターネットでの活動も展開し、現在はさくらのナレッジ編集長も務める。

法林浩之が執筆した記事一覧



予備校で学ぶトラブルシューティングの現場を覗く「ICTトラブルシューティングコンテスト」～ICTSC2018本演習レポート

学生たちがシステムのトラブルシューティングの現場を覗く「ICTトラブルシューティングコンテスト」(通称：トラコン)。第10回大会となる今回は「ICTトラブルシューティングコンテスト」



メルカリもBASEも使ってる! 画像変換サービスImageFluxの魅力と新機能を紹介!

さくらインターネットとピクスタが共同開発している画像変換サービス「ImageFlux」。1枚の画像をみると、拡大縮小、切り抜き、色相などによりデバイスに最適な画像を簡単に生成し、高速か



予備校で学ぶトラブルシューティングの現場を覗く「ICTSC2018 - トラコン 予備校&2次予演レポート

学生たちがシステムのトラブルシューティングの現場を覗く「ICTトラブルシューティングコンテスト」(通称：トラコン)。第10回大会となる今回は「ICTトラブルシューティングコンテスト」



目指せ、学生王者! ICTトラブルシューティングコンテスト2018レポート ～ 2次予演 ～

学生たちがシステムのトラブルシューティングの現場を覗く「ICTトラブルシューティングコンテスト」(通称：トラコン)。2014年の第1回大会からこれまで10回の開催を重ね、コンテストの場



月間1億PVのつよきまとめサイト・Togetherを支えるさくらのCDN ～ウェブアクセラレータ

2018年10月25日(木)に、さくらインターネット大阪本社にて「さくらのCDNサービス(ウェブアクセラレータ)セミナー」を開催。セミナーが盛り上がる中、質疑応答も活発に行われ、参加者から多くの質問が寄せられた。



ブラウザだけで超遅延&大規模配信を実現! ImageFlux Live Streamingの真価に迫る!

さくらインターネットとピクスタが共同開発している画像変換サービス「ImageFlux」。1枚の画像をもとに画像の拡大縮小、切り抜き、色相などにより、デバイスに最適な画像を簡単に生成



【さくらの大納涼会】進内のIT企業が大集合! さくらと考える「これからの北海道」

8月2日(木)の夜、札幌ACUにて「さくらの大納涼会2018 at 北海道」が行われました。さくらインターネットははじめてでも「さくらの夕方」などを北海道で開催したことがありますが、



宇宙データビジネスをリ・デザインしよう! xData Alliance記者発表会&宇宙データビジネス

7月31日(火)に、さくらインターネットから新たな取り組みに関するプレスリリースが発表されました。

編集長は飲み会で
雑談する相手だと
思ってたのに！

どんな記事が
載ってるの？

- レンタルサーバでWordPressを運用する際のコツと注意点
- ネコでもわかる！さくらのVPS講座
- 楽しいさくらのクラウド
- さくらのVPSではじめるマインクラフトマルチサーバー
- Web制作/運営の幅が広がるCDNを知ろう
- Docker入門
- ゼロからはじめるMastodon



- さくらのバックボーンネットワークの設計と運用
- Sophos UTMでWebセキュリティー対策
- Kubernetesクラスタ構築入門
- HAクラスタをDRBDとPacemakerで作ってみよう
- 多言語・多通貨対応ECプラットフォーム”Magento”を使ってみよう！
- Oculus Go × Bigscreenで始めるVR会議
- 「福岡市粗大ごみ受付Bot」インフラ解説



- 自社関連
さくらのタベ / さくらの聖夜 / さくらクラブ
- サービス関連
ImageFlux meetup / sakura.io体験ハンズ
オン / xData Alliance記者発表会
- カスタマーサポート関連
CS Young Meetup / CS Beer Bash
OSAKA / Sakura Support Festival



- 共催/協賛イベント
小学校プログラミング教育を考
えるタベ / ICTトラブルシュー
ティングコンテスト / Kita-Tech
- メディアスポンサー
July Tech Festa / ハッカーズ
チャンプルー / 技術書典(第1回
のレポートあり)



- 採用関連
 - インターンシップのレポート
 - 学生によるデータセンター見学
- スタートアップ関連
 - スタートアップ企業訪問
 - 鹿児島さくらハウスの紹介



さくらのナレッジは
さくらインターネットの
オウンドメディアだが、
話題は当社関連に限定していない
オープンな技術や外部イベントも
積極的に紹介

- エンジニアは宣伝が嫌い
 - 直接的なサービス紹介記事を書かせても読んでもらえない
 - そこでサービス紹介ではない記事も多く載せることになったのではないかと推測
- さくらのナレッジは「さくらインターネットに関心を持ってもらう入口」という存在
 - 知ってもらうことが目的なので、営業色の強い記事はサイトの趣旨にそぐわない
- さくらのサービスはインフラ提供サービス
 - さくらのサーバで動けばどんなソフトウェアも対象

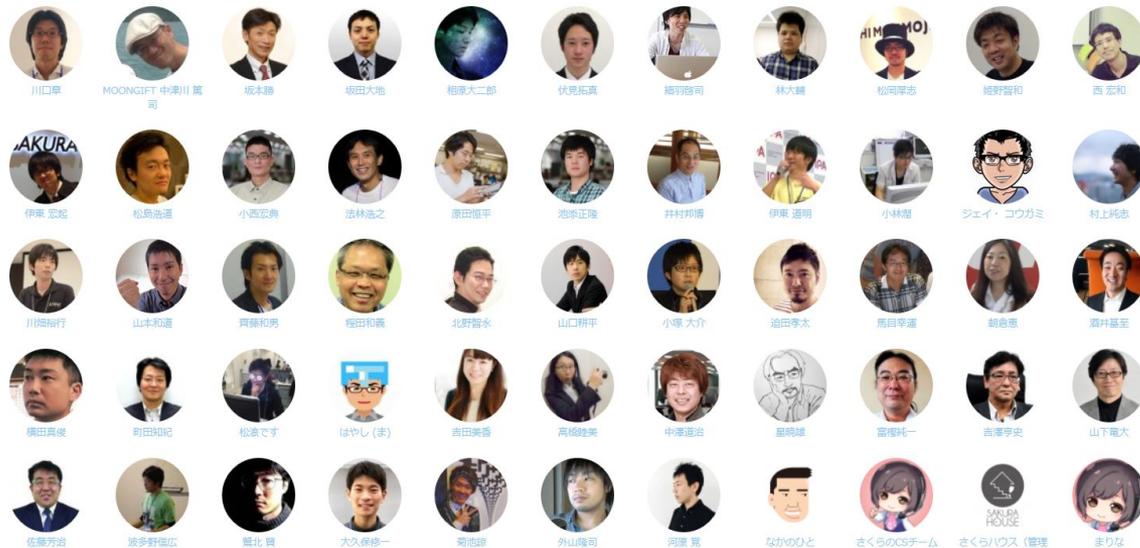
さくナレに関する データあれこれ

(2019年3月末時点)

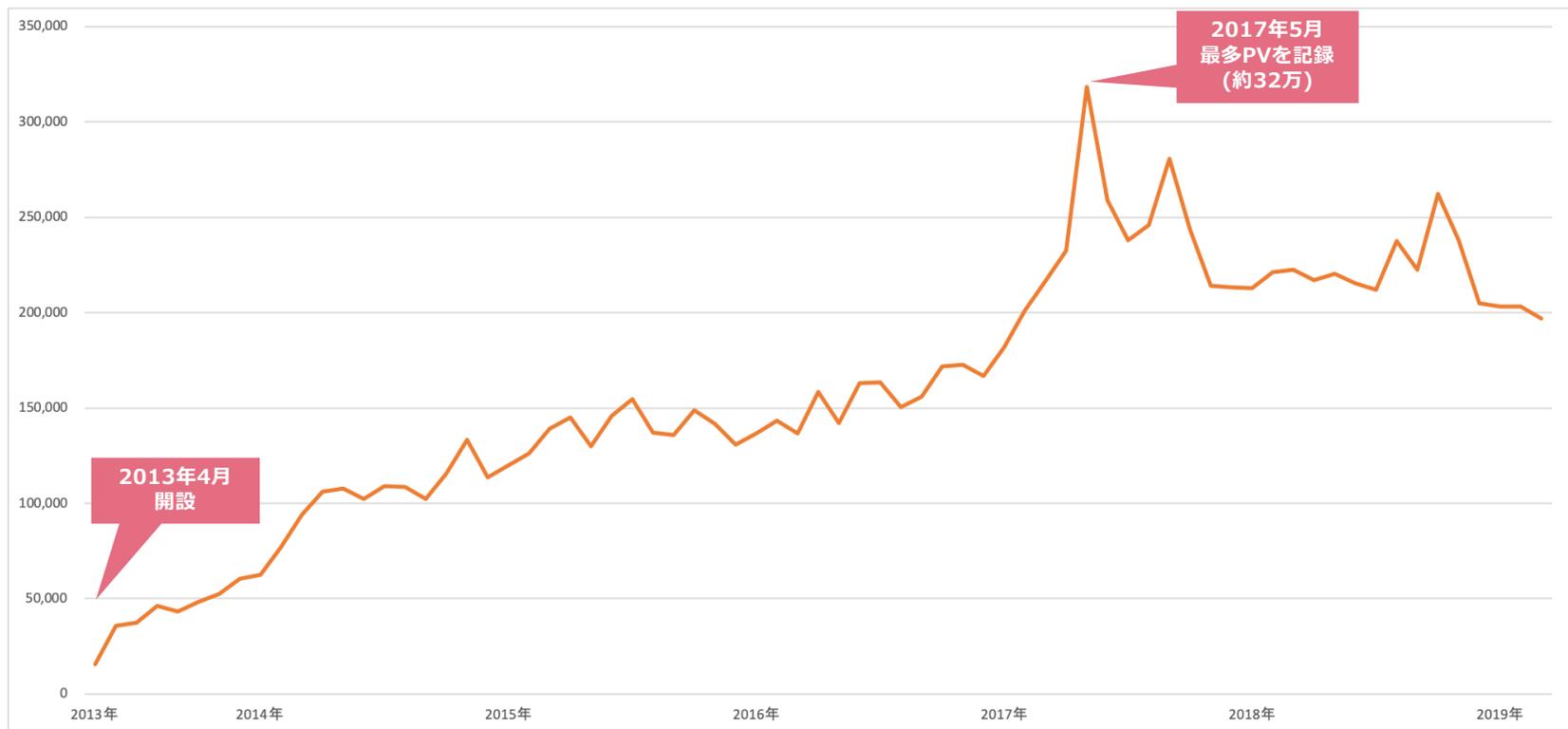


累計：783本 (10.9本/月)
2018年度：119本 (9.9本/月)

AUTHORS 著者一覧



- 累計: 105人 (社内46、社外59)
- 職種: エンジニアが多いが雑多(デザイナー/コミュニティ運営者/営業/経営者/メディアなど)



開設から6年で月間20万PVの媒体に成長

月間PV
最多記録

順位	記事名	筆者	PV
1	世紀末SNS「hokutodon」を運営してみたわかった mastodonの可能性と課題	ヨッピー	73841
2	「サーバーってなに？」～初心者でもよくわかる！ VPSによるWebサーバー構築講座(1)	上村崇	18053
3	Wiresharkを使った通信監視(前編) ——基本的な使い方とパケット解析	松島浩道	10720
4	「Webサーバーを構築しよう(1)」～初心者でもよくわか る！VPSによるWebサーバー構築講座(3)	上村崇	9214
5	ファイアウォールiptablesを簡単解説～初心者でもよく わかる！VPSによるWebサーバー運用講座(4)	上村崇	7621

順位	記事名	筆者	公開日
1	「サーバーってなに？」～初心者でもよくわかる！ VPSによるWebサーバー構築講座(1)	上村崇	2014.11.20
2	Wiresharkを使った通信監視(前編)——基本的な使い方とパケット解析	松島浩道	2016.11.16
3	「Webサーバーを構築しよう(1)」～初心者でもよくわかる！ VPSによるWebサーバー構築講座(3)	上村崇	2014.12.24
4	Docker入門(第一回)～Dockerとは何か、何が良いのか～	横山仁	2018.02.05
5	GitHubのようなサイトを独自に運用できる 「GitLab」や「GitBucket」を使ってみよう	松島浩道	2015.03.16
15	世紀末SNS「hokutodon」を運営してみてわかった マストドンの可能性と課題	ヨッピー	2017.05.08

短期的にバズるネタよりも
内容が陳腐化しにくい
普遍的な記事の方が
長期的にはPV増に貢献

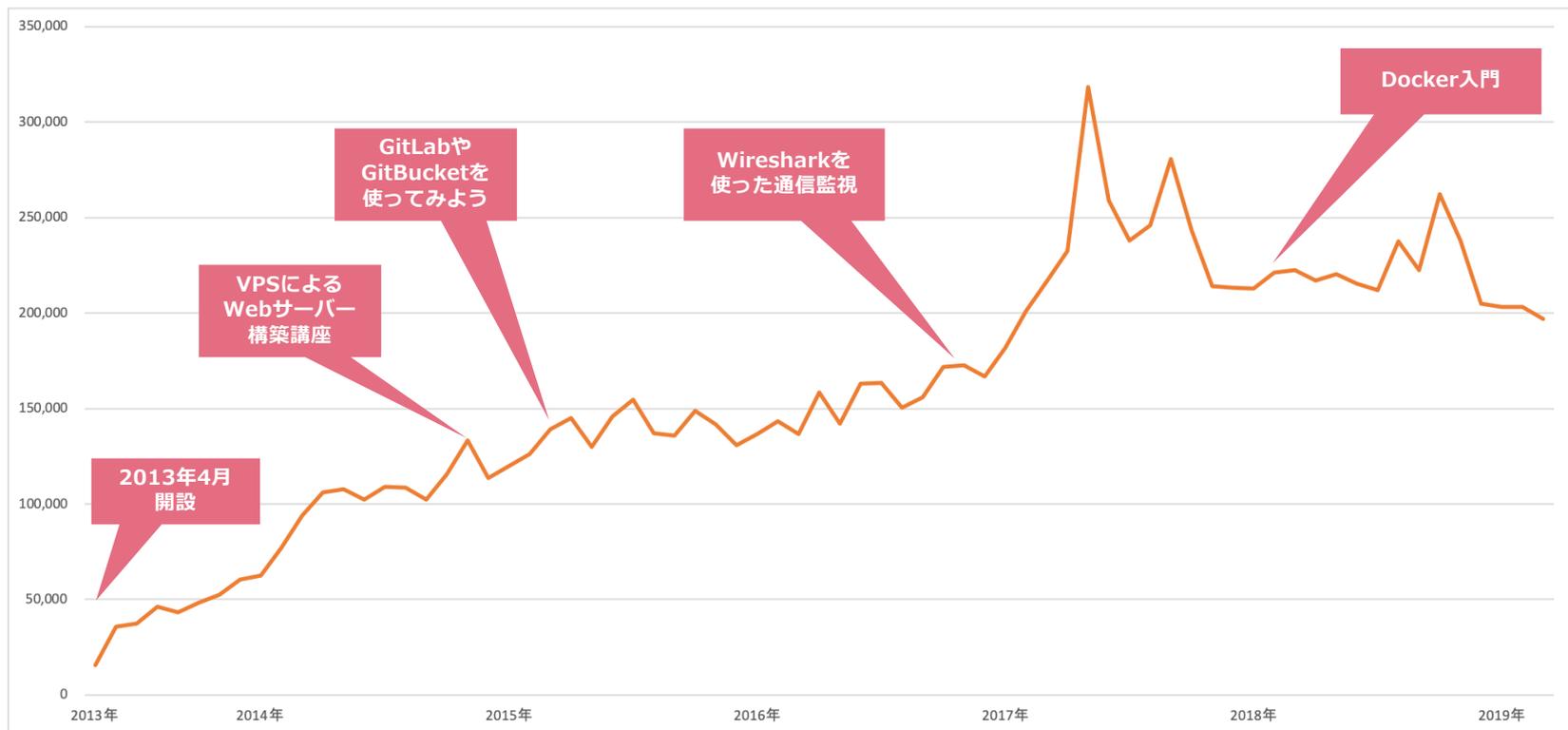
順位	記事名	筆者	公開日
1	Docker入門(第一回)～Dockerとは何か、何が良いのか～	横山仁	2018.02.05
2	Wiresharkを使った通信監視(前編)——基本的な使い方とパケット解析	松島浩道	2016.11.16
3	Docker入門(第二回)～Dockerセットアップ、コンテナ起動～	横山仁	2018.03.12
4	ファイアウォールiptablesを簡単解説～初心者でもよくわかる！VPSによるWebサーバー運用講座(4)	上村崇	2016.01.15
5	科学計算向けPython環境を簡単にインストールできる「Anaconda」入門	松島浩道	2018.08.01

DockerやPythonなど最近の流行が反映される

記事名	公開日	2014	2015	2016	2017	2018
VPSによるWebサーバー構築講座(1)	2014.11.20	3位	1位	1位	2位	--
Wiresharkを使った通信監視(前編)	2016.11.16	公開前	公開前	--	1位	2位
VPSによるWebサーバー構築講座(3)	2014.12.24	--	5位	2位	4位	--
Docker入門(第一回)	2018.02.05	公開前	公開前	公開前	公開前	1位
「GitLab」や「GitBucket」を使ってみよう	2015.03.16	公開前	3位	3位	--	--

※「--」は6位以下

アクセス上位記事は複数年で上位にランクされている
＝長期にわたり読まれている



長く読まれる記事を増やすことでPVが積み上がる

Anaconda	Ansible	CDN	Chef
Docker	Docker Compose	Docker Hub	Docker Swarm
Dockerfile	FaaS	fail2ban	Fluentd
HTTP/2	iptables	IPython	Let's Encrypt
Magento	Minikube	rsyslog	Serverspec
Travis CI	Wireshark	Zabbix	ロードバランサ

さくナレへのアクセスの大半は検索によるもの
頻出検索語はすべて技術用語
さくらインターネット関連の単語は50位以下

さくナレの読者が
(もしくは日本のIT技術者が)
求めているのは
とにかく技術情報

さくナレ運営の 理想と現実



編集長に就任して早々にイベントを開催

<https://knowledge.sakura.ad.jp/15514/>

- 技術トピックに関するもの
(例: コンテナ系の記事を読みたい)
- 読者層に関するもの
(例: 初心者でもわかるような記事を掲載してほしい)
- 当社のサービスや業務に関するもの
(例: データセンター運用の日記を読みたい)
- 社員が書いた記事を読みたい
(例: 横田さん/小笠原さん)

- 反応が良い記事

- オープンな技術の解説 (例: Docker入門)
- サービスの宣伝ではない社内業務の舞台裏解説
(例: さくらのバックボーンネットワーク解説)

- 反応があまり良くない記事

- サービスの宣伝臭がする記事
- イベントレポート
 - 特に技術色の薄いもの
 - 分野が多岐にわたるもの (記事タイトルに技術用語を入れにくい)

業務で使っている技術の紹介記事や
オープンな技術の解説記事を
さくらの社員(おそらくエンジニア)が
書くのが一番読んでもらえそう

立ちはだかる
現実

社内に
中津川さんは
何人もいない

技術記事を
速く大量に書ける
エンジニアは
極めて希少

そもそもエンジニア自体の
不足が叫ばれて久しい

開発や運用などの
現業が優先されて
記事執筆は後回しになりがち

この1年、社員エンジニアに
書いてもらおうべく動いたが
記事が大幅に増えたとは
言いがたい

さらに
著者や読者の
志向にも変化が

- 20世紀は書籍、雑誌、論文ぐらい
- 今世紀に入ってブログが普及
- 近年はQiitaなどのエンジニア向け媒体や、SNSでの情報発信が普及
- コミケや技術書典などオフラインで技術発信する場の確立
- 動画など文章以外の表現方法も出現

- 多様化した中で選ばれる表現手段
 - 新しいもの
 - 心理的障壁の低いもの
 - 公的媒体(マスメディアやオウンドメディア)よりは私的媒体(自分のブログやSNS)の方がおそらく心理的障壁は低い
- さくナレは選択肢になりにくい
 - 原稿料が出るとか業務時間中に書けるぐらいではメリットと感じてくれない

- イベントやコミュニティも領域を絞ったものの方が注目されやすいように思う
- TechLIONのような異種格闘技戦っぽいものは注目されにくい

TechLION vol.35 with tech@サイボウズ式

TechLION的平成IT史&令和のITを大予言！



出演
江草 陽太 新井 悠
民田 雅人
MC
法林 浩之 馮 富久



2019年4月11日(木)

OPEN 18:45 / START 19:15

サイボウズ株式会社 東京オフィス

<https://techlion.jp/vol35>

- さくらの社内でも同様の現象あり
- サービスによっては独自に媒体を運営
 - さくらのSSLコラム <https://ssl.sakura.ad.jp/column/>
 - さくらのIoTブログ <https://sakura.io/blog/>
 - 宙畑 <https://sorabatake.jp/>
 - 衛星データプラットフォームTellusの公式メディア
- サービス専用の媒体があるとそちらに書くので、さくナレに記事が載らない

費用をかけてもいいなら
外部の人に書いてもらって
記事を増やすことは
可能だが…

自団体の選手が
盛り上げなくて
何がオウンドメディアだ！

さくらのエンジニア
が書いた
さくナレの記事を
読みたい！

**しかし現実には社内の
著者は簡単には増えない**

**まずは社内外を問わず
新規著者の発掘が急務**

- 著者を増やす（社内外問わず）
- 良質かつ賞味期間の長い記事を制作
- それにより緩やかにでもPVを増やし、長く愛読されるサイトを目指す
- そうすることがさくナレの趣旨の体現になる
「ナレッジを共有することで
インターネットのさらなる発展に貢献する」

まとめ、そして
お伝えしたいこと

- さくらのナレッジについて
 - ITエンジニア向け情報サイト
 - 話題は当社関連に限定しない
- さくナレに関する統計データ
 - 普遍的な記事の方が長期的にはPV増に貢献
 - 技術情報への需要が高い
- さくナレ運営の理想と現実
 - 技術記事が書ける著者の不足
 - 表現手段の多様化 / 興味の細分化

- 瞬間的なバズ記事よりも長く読まれる記事の方が累計のPVは多い
- 技術記事に対する需要はとても高い
- 技術記事を書ける人は貴重なので大切に
- 今からオウンドメディアを始めるなら、
テーマや対象者を絞ったメディアの方がいいかも
- 自分事と思って関わってくれる人が何人いるかが
メディアの盛り上がりに影響する(たぶん)



著者だけでなく編集者も募集中
関心のある方はご連絡ください

そこに、さくら